

■柴田道子 児童文学作家，社会運動家。初の学童疎開小説，住民闘争の都度支援活動，狭山事件被告支援では中心。

しばたみちこ
帝人疑獄事件1934 = 東京馬込に生れる。柴田徳平・そとの末子。

日中戦争始・1937 = 3歳：

日米開戦・1941 = 7歳：

創価学会検挙1943 = 9歳： 戦時中，富山県に学童疎開。

敗戦・1945 = 11歳：

独立回復・1951 = 17歳：

メーデー事件・1952 = 18歳：

自衛隊発足・1954 = 20歳： 共立女子大学英文科在学中，_乙骨淑子らと同人誌{こだま}を創刊。

なべ底不況・1957 = 23歳： 卒業。

美智子妃・1959 = 25歳： *処女作「谷間の底から」を刊行，体験者の書いた初の学童疎開小説として評価され，

安保闘争・1960 = 27歳： 第7回産経児童出版文化賞受賞。この間，松川事件の法廷闘争・安保闘争などに参加し，
タイタイ病始・1961 = 28歳： 結婚。

TV宇宙中継始1963 = 30歳： 夫の転勤に伴い，長野市に転居すると，_北信山村部落問題青年懇話会を結成，被差別部落出身高校生による同人誌{年輪}創刊に協力する。

美濃部都知事1967 = 33歳： 東京世田谷に転居。以後，*第二次砂川闘争・羽田闘争・三里塚闘争などの救援活動に参加。喘息発作に苦しみながらも，原発反対・家永教科書裁判支援などに精力的にかかわり，

全共闘・1969 = 36歳：

日中国交回復1972 = 38歳： 「被差別部落の伝承と生活」，

石油ショック1973 = 39歳： *狭山事件被告の支援組織を結成，狭山に移居して公判闘争を展開し，同運動の中心となるが，
喘息の発作が激しくなり，

クランポール事件1975 = 41歳： *没した。翌年遺稿集「ひとすじの光」が刊行された。
著書はほかに「日本丸漂流す」「仙人になったカン先生」「鬼女紅葉」「体験的教育論」などがある。

「日本の女性」，